

津山消防音楽隊員によるバンドが、津山市立北小の校歌をアレンジしたCDを作りました。記事を読み質問に答えましょう。

津山消防・火消し屋ケンちゃんバンド

津山消防音楽隊員でつくる「火消し屋ケンちゃんバンド」が31日、津山市立北小(山北)校歌をカーニバル、アニメ、J-POP風の3パターンにアレンジして収めたCDを作成

し、同小に寄贈した。交流を通じて知り合った縁で依頼されたバンドメンバーが、児童が校歌に触れる機会を増やしたいとの学校の思いに応えた。(有国由花)



アレンジした校歌を収録したCDを児童に贈る河野さん(左から2人目)ら



アレンジした校歌を児童に披露するバンドメンバーら

さん太に動画



応じる」と話している。バンドの演奏依頼は津山圏域消防組合消防本部総務課(0868⑧1250)で受け付けている。

寄贈式で披露 「学校生活活用して」

北小校歌編曲CD作成

カーニバル、アニメ、J-POP風

6月に同小で開かれた音楽鑑賞会にバンドが招かれ、カーニバル風にアレンジした校歌を演奏したのがきっかけ。児童に好評だったことから、新型コロナウイルス禍で校歌を歌う機会が少なくなっている児童のために学校から声が掛かり、メンバーの河野重理子さん(53)が学校生活のさまざまな場面を想像して制作した。この日は同小で寄贈式があった。河野さんが6年生約30人の前で電子オルガンでアレンジ曲を披露すると、児童たちは華やかなカーニバル風、かわいらしいアニメ風、おしゃれなJ-POP風の違いを味わいながら聞き入った。同小はアレンジ曲を掃除のBGMや休み時間終了前の予鈴として流すほか、さらなる活用方法を児童に考えてもらう予定。バンドリーダーの木村献二さん(60)は「学校生活でたくさん活用してもらいたい。他の学校があれば校歌のアレンジ演奏に歌が聞けて楽しかった。この曲を大切に使用したい」と礼を述べた。

1日付山陽新聞、作州ワイド版

Q1 今回作られたCDでは、津山市立北小の校歌がどのようにアレンジされていますか。3パターンを書き出しましょう。

Q3 北小ではアレンジされた校歌をどのように活用する予定ですか。

Q2 小学校はどのような思いで、バンドにCD制作を依頼しましたか。第1、2段落の言葉を使って答えましょう。

過去の問題は
 こちらから▶▶

◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。